

優勝は5D 金田・杉山ペア

# 白熱！！新春かるた会



発行所

名古屋中学・高校新聞部  
名古屋市中区砂田橋2丁目1番58号  
TEL 052-721-5271



決勝戦の様子

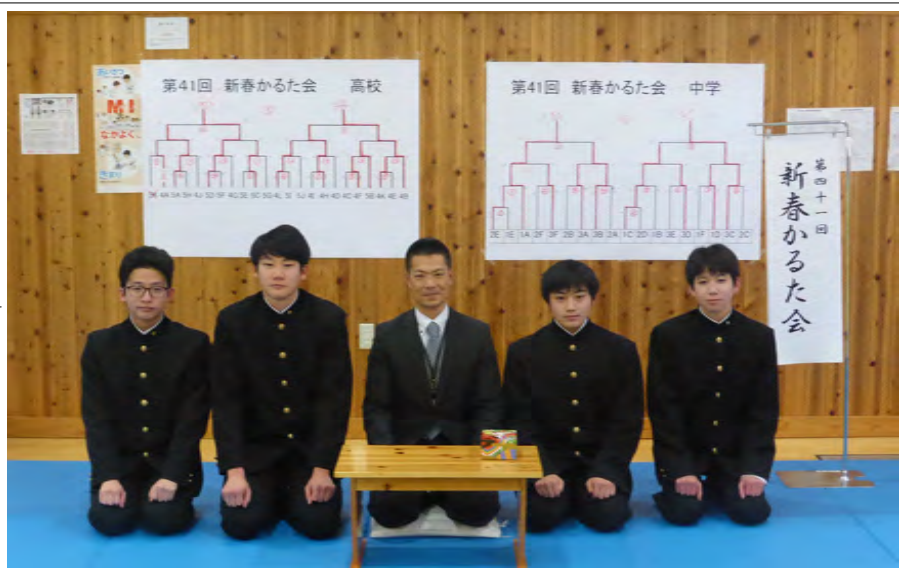
1月10日(水)に第41回新春かるた会が開催され、中・高合わせて41組が参加しました。優勝は高2D組の金田・杉山ペア、準優勝は、3C



木村・則竹ペアでした。図書部長の杉原先生は「タタミの上で真剣に競技する双方のペアは、本当に輝いていました。上の句の三文字目、ないしは四文字目を言い継ぐ」とする瞬間に取り

札が弾かれる光景は本当に痛快です。本校の教員として誇らしい瞬間の一つでもあります。」と話していました。今回見事優勝・準優勝した2組に話を聞きました。

◇優勝 5D  
金田 龍輝さん  
杉山 顕大郎さん  
Q1…今回の結果(優勝)についてどう思いますか?  
金田…純粹にうれしいです。  
杉山…中学二年生のとき惜しくも準優勝だったのでとても嬉しいです。  
Q2…大会全体を通してどう思いますか?  
A…決勝戦前のほうがつらかったです。  
Q3…かるたは好きですか?  
A…はい、とても好きです。  
◇準優勝 3C  
木村 離碧希(りおき)さん  
則竹 勇輝さん  
Q1…今回の結果(準優勝)についてどう思いますか?  
A…下の学年が強かったで



左から杉山・金田(5D)・則武・木村(3C)

一人が後半の句を重点的に覚えました。  
Q4…次回の抱負を一言。  
A…次回こそ優勝したいです。(文・横井貴紀・写真…出口莉羅)

## 新春かるた会歴代優勝者

- 第41回(2018) 金田龍輝・杉山顕大郎 (5D)
- 第40回(2017) 泉高晟・堂下恒 (5D)
- 第39回(2016) 児山駿介・田上悠亮 (5B)
- 第38回(2015) 伊藤巧・岩田浩暉 (5C)
- 第37回(2014) 車戸亮太・常峰聡真 (5F)



参加者・ボランティアの方々と東山動物園にて

◆信頼を築くということ  
次は3月27・28日に予定しています。現在受験生なので、今回の準備にはあまり関わっていませんが、卒業後もぜひこの活動を継続していきたいと思います。

## 社会とつながる

このコーナーでは、社会と関わりをもっている名高生にその思いを語ってもらいます。第2回は6Lの川上修平君です。  
◆震災ボランティア活動を  
東日本震災で親を亡くした子どもたち(小学生から高校生)との交流を持つボランティア活動をしていきます。昨年は、23人の子が名古屋を訪れ、一緒にレクリエーション活動をしました。交流の内容は、ほかのボランティアやNPOのスタッフの方々と話し合っ

連載第2回

難しいと思ったのは、数日の間で子どもたちと信頼関係を築くということです。震災で親を亡くするという経験を、二度と思い出したくないという体験は、子どもたちが、子供たちの中には、話を聞いてもらいたいと考えている子もいます。そのためにお互いの信頼関係があることが大切だと思います。

◆これからどうかかわっていくか  
これは3月27・28日に予定しています。現在受験生なので、今回の準備にはあまり関わっていませんが、卒業後もぜひこの活動を継続していきたいと思います。

川上君たちが作った冊子